

## 校区連携夏季全体会を行いました

- 令和5年(2023年)8月31日 木曜日 14:00~16:30
- 場所 (担当校) 豊中市立熊野田小学校
- 担当校 豊中市立熊野田小学校 校長挨拶

### 第一部 全体会

大阪教育大学 富永光昭 教授

テーマ「障がい理解～新しい視点に基づく学校・学級づくり～」

### 第二部 分科会に分かれて発表と話し合い

授業力向上分科会(十五中) ICTを活用した学び分科会(十五中)

道徳教育分科会(熊野田小) 生活指導分科会(東豊中小)

キャリア教育分科会(東豊台小)

来年度担当校 豊中市立東豊中小学校 校長挨拶

### 第一部 全体会の感想

◎「障がい」や「ユニバーサルデザイン」の意味合いを知っているようで、知らない点がいくつもあり、今後意識していきたいと思いました。

◎インクルーシブの共通認識について深めることができました。ありがとうございました。

五原則が大変参考になりました。

◎インクルーシブ教育と叫ばれていても、内容はどうなのか、現場におけるインクルーシブとはどういうことなのか、ということ詳しく具体的に解説して頂き、自分の中に落ちるものがありました。専門的な先生のお話を拝聴するのはなかなかない機会ですので、これからもぜひお願いしたいと思いました。

◎とても勉強になることが多かったが、受け身の時間が長く、少し眠くなってしまう場面があった。概念的なお話からインクルーシブの歴史まで多岐に渡るお話で興味深く聞かせて頂きました。

◎専門的な話を聞くことができてよかった。

◎一度見たことのある動画でした。新しい情報があると嬉しいです。

◎インクルーシブ教育は、共通の課題なのでいい内容だと思った。

◎全体会のテーマを各校でどう取り組むかといった、具体におろすには、といった話ができても良いと思った。

◎今回、動画での視聴だったので、オンラインでも可能ではないかと思いました。

◎富永先生のご講義は障がいを多角的に捉えること、成長段階、発達年齢に応じて対応していくことの重要性を学びました。支援担当しておりますがまだまだ主観でしか物事を見ることができていなかったので、今回の講義で捉え方を考える良い機会を頂いた。

◎本日はご準備ありがとうございました。インクルーシブ教育がテーマでしたが、現場で起こっている課題の具体的な事例について、対処、実践方法などが知れると良かったとおもいました。

◎ud とバリアフリーの違いでの後出しジャンケンの例えは本当にわかりやすかったです。授業でUDの説明をするので早速参考にさせてもらおうと思いました。

◎インクルーシブな学校に繋がる取り組みを知ることができ、とても勉強になりました。今後の授業などで活かせるように勉強していこうと思います。

◎題材をもう少し検討してほしい。

◎ありがとうございました。インクルーシブな学校、新しい障がい理解ということで、考えさせられることがとてもたくさんありました。特に手作りアイマスクのお話の中で全盲の方だけでなく、弱視の方が多いのにも関わらず、その見え方は体験することがなかったなと振り返り、実際におこなってみたいなと感じました。また、双方向的な関係性になるようなつながりを意識した関わりができればいいなと思いました。

◎ご準備ありがとうございました。インクルーシブ教育について、考える機会になりました。ただし、ほとんど理論的な内容のお話だったので、もう少し具体的に学校で取り組めること、学級で取り組めることなど、実践レベルに落とした内容のお話も聞きたかったです。あと、

◎昔から総合的な学習の時間で手作りアイマスク体験はさせたことはありましたが、紹介していただいたようなバリエーションはありませんでした。何年生でもできる活動だと思いますので、ぜひ先生方も活動なら取り入れてもらえればと思いました。

◎支援教育は支援担だけでなく、個別最適な学びをしていく上で学級担任も必要不可欠なことだと思うので、今回の研修はとても価値あるものになったと思います。これから学校現場で還元していけたらいいなと思います。

◎支援教育の考え方には理解が進みました。具体例がもっとあれば良かったと思います。

夏の研修内容と被る部分もあり、インクルーシブとはなど形式的内容はあまり必要性を感じなかった。大切な事だが、2学期が始まり貴重な時間を割いてきく内容ではないと思う。実践的な内容が好ましいが、2学期が始まってしまってからでは良い実践を聞いても計画的に組み込むことが難しい。だから開催日にちを変えることを提案する。

## 第二部 各分科会からの感想

◎小学校の先生達と意見交換できてよかったです。

◎各学校の様子を聞くこと出来て良かったです。

◎各校の状況がなんとなくわかりました。

◎道徳の授業に生徒が主体的に参加する方法を教えてください大変参考になりました。

各学校の取り組みなどを詳しく聞くことができ、それぞれ取り組み方が違うこともよくわかりました。

◎熊野田小学校さんに道徳のお手本となる授業をされている方がおられるとのことで、ぜひそのノウハウを東豊中にも取り入れることができたらと感じました。

◎様々な学校の実態や授業方法、評価が知れた。

◎他校の実践例が具体的に聞いて刺激になりました。

◎少人数グループでたくさん意見交流することができ、よかった。

◎情報の共有ができてよかったです

◎もう少し時間が欲しかったです。

◎小中連携が計れて良かった。

◎議題を明確化し、各小学校が議題に沿ってそれぞれ課題や改善案を思考して行くと短時間で有意義なものになると感じます。

◎しかたがないが、交流の時間が十分取れなかったのは、残念だった。

◎細かいテーマに分けず、全体会のテーマ1つで教室が分かれて少人数で話し合うのも良いかと思う。

◎そうでないと、校区人権とテーマが似てしまう。

◎他校の先生方と情報共有ができて良かったです。

◎各方面との意見交換は大変勉強になり、有意義な時間になった。

◎ICT 分科会：交流する時間は持て意見交換できましたが、まだまだ足りないようにも感じました。またこう言う機会がこじんまりでもあればとも思いました。ありがとうございました。

◎小学校がどんな取り組みをしているのかがよく知れた。

◎高学年教科担任制やタブレットの活用状況など様々な取り組みの内容を各小学校と共有できたのがすごく良かったです。もう少し時間があれば、もっといろいろな話を聞きたかったです。

◎時間がすぐ経っていい分科会になったと思います。

◎ありがとうございました。各校の道徳教育の実践や扱い方などについて知ることができ良い機会になりました。

◎各学校の取り組みを聞いた内容は、レジュメを読めばわかる内容でした。そんな本校の取り組みの報告も読んでいただいたらわかる内容で申し訳なく思っています。グループ討議では、各学校の取り組みを知ることができたことは良かったです。短時間でしたが、お話できたことは、とても良かったです。ただし、少ない時間で情報交換レベルの内容でしか、交流はできていません。明日からの取り組みに、どれだけ好影響があるのかと正直思ってしまいます。交流に重点を置くのであれば、講演会はなくてもいいのかなと思います。または、全体で集まるのではなく、各学校の研究担当者会議、道徳推進担当者会議、ICT 教育推進担当者会議など、担当者ごとにコアな集まりを各学期に行うなど

した方が、深い話になるのかなと思いました。

◎タイピングの活動をもっと小学校でも取り入れていく必要がありと思いました。

◎小中を繋げていくためには、生徒指導面の統一は大事なことだと思うので、今回の生活指導の分科会が開催されて、他の学校の取り組みが知れてよかった。合わせていけるところは合わせていけたらいいと思います。

◎意見合流が出来て良かったです。

◎各校と直接話す事ができ有意義な時間だった、

## その他の意見

◎時間が長かった。

◎動画視聴であれば各学校でしていただければしていただければと思いました。2時開始は時間的にとてもとても厳しかったです。

◎せっかく各学校の先生方が集まったので、対面形式がいいなと思いました。オンデマンドだと、緊張感を持った学びは難しいと思います。また、1つの会場校に集まらなくても良いのかなと感じました。よほど、目的意識や問題意識がなければ、意味のある学びにならないと感じております。

→ご意見ありがとうございます。本当は、オンラインでの開催で、質問などもできる予定でしたが講師の先生のご都合で直前になって動画視聴になりました。熊野田小学校の担当の先生方には急なご対応をお願いする形になりました。来年度は対面での実施も目指したいと思いますのでよろしくお願い致します。

◎もう少し分科会の時間があつたほうがいいのかと思いました。

◎シスコミーティング(オンライン)やオンデマンドといった対応で、大人数でも参加できる形式を取られていたのがありがたかったです。ただ、当日になると上手くいかないという難しい点があることを感じました。

◎同じ中学校区でありながら、顔を合わせて交流する機会が年に一度しかないのは残念な気がします。

◎各校やり方や取り組み方が違うので、またこのような機会があればと思います。

◎道徳といっても人権から多文化共生まで内容が広く、また話だけで終わらずどう実生活に根付かせていくか、今後も研究、修養を重ねたいです。

◎今後も小中連携を続けていきたい。

◎休憩時間も取れない中、長時間の研修であったため全員が集中した研修ではなかったよう感じます。

◎できれば文科会での意見交換は教材を元にできたら良かったように思う。例えばこの教材でのどの点でご苦労があるとかあとは板書の例とか。

◎道徳に対する校内研究が一旦落ち着いた今、道徳部会の必要性を疑問視する声が沢山寄せられました。

◎他の学校の先生と話す機会があるのはいいことだと思います。

◎平日の2時からの開催には無理があると思います。子ども達の下校を急がせることなく、先生方も余裕を持って集まれる日程にして欲しいです。働き方改革